

## 5年後に生き残る印刷会社とは？

本年二月、東京の高田印刷が、民事再生法の適用を申請した。続いて五月には、神戸の光印刷が自己破産を申請。両社とも業界を代表する中堅印刷会社であり、最盛期には売上五十億円超の優良企業であった。

景気の悪化やWEBへのシフトに伴う印刷需要の低迷。顧客の価格引き下げ圧力と、原材料高騰による利益率の低下もあり、印刷会社の経営は悪化の一途である。

果たして五年後に、どれくらいの印刷会社が生き残っているだろうか。

### ホームページ制作を手がける

構造不況とも呼ぶべき印刷業界において、多くの印刷会社が生き残り策を必至に模索しているわけだが、最近注目を集めている取り組みが、印刷会社によるホームページ制作サービスの提供である。

顧客のニーズが紙媒体とネット媒体に二分化される中、印刷会社がホームページ制作を手がけるメリットは多い。

一つめのメリットは、ホームページ制作を印刷と組み合わせることができることである。

たとえば新規開業の医院に対し、リーフレットや開院チラシ、診察券や封筒等の印刷サービスに加え、

ホームページ制作をセットで提案するのだ。印刷とホームページ制作を組み合わせて提案することでリアルとネットを統合した開業支援が行える。

あるいはマンションのチラシ印刷を受注する際に、チラシの印刷データをもとに、マンションの販促用ホームページを制作する、というサービスも考えられる。チラシ印刷だけでなく、チラシの受け皿としてホームページ制作を提供することで、リアルとネットを組み合わせた提案を行う訳だ。

またホームページ制作を手がけると大口取引先の囲い込みにも役立つ。

多くの印刷会社にとって、既存の取引先を守ることが売上安定に不可欠なのだが、顧客の販促予算は着実にネットにシフトしている。従っていつまでも印刷だけにしがみついているのではなく、取引先のホームページを制作し、紙媒体とネット媒体をトータルで支援してあげよう。そうすれば大口顧客の囲い込みにもつながり、顧客の流出リスクも低下する。

さて、こうしたホームページ制作を手がける際にネックとなるのが、WEBの専門スタッフの手配である。しかしながら、近年の技術進歩で、社内のDTPオペレー

タでも本格的なホームページ制作が可能となった。

「ビジネスブログ」というツールを利用すれば、HTML等の専門知識がないオペレータでも、簡単にホームページが制作できる。社内に余剰のDTPオペレータを抱える企業では、一石二鳥の対策となるだろう。

### 顧客のニーズに対応する

印刷会社むけに、ビジネスブログによるホームページ制作サービスをOEM提供している、WEBマーケティング総合研究所の吉本俊宏氏はこう話す。

「インターネット普及の流れは止められません。五年後の生き残りを目指すのであれば、印刷サービスとホームページ制作を組み合わせた提案に力をいれましょう。紙媒体もネット媒体も活用したいという顧客ニーズに対応することが、印刷会社生き残りの解決策の一つなのです」

印刷会社によるホームページ制作サービスへの参入は、まだ始まったばかり。顧客のニーズに対応していくことが印刷会社生き残りの条件だとすれば、ホームページ制作サービスの提供も避けては通れない道なのかもしれない。

## 読者プレゼント 『5年後に生き残る印刷会社、消え去る印刷会社』

- ✓ 売上げが減少しており、何とかしたい
- ✓ 既存の取引先を守りたいが、有効な手だてが見つからない
- ✓ 新規開拓がなかなか進まない

そんなあなたに「無料」プレゼント。先着50名様限定で、5年後に生き残る秘訣をこっそりお教えします。

【応募方法】(応募締切:2008年8月31日)

下記URLにアクセスし、応募フォームよりお申込みください。

<http://www.blogdeem.jp/p/>

WMS  
WEBマーケティング総合研究所



お問い合わせは  
WEBマーケティング総合研究所  
電話: 03-5957-1610 (平日9:30~18:00)  
メール: oem@blogdehp.jp